

事 業 名	要求額	事 業 内 容
⑧ 救命救急センター運営事業補助金 医務課 FAX 026-223-7106 E-mail imu@pref.nagano.jp	2億9807万円 [3億14万4千円]	重篤救急患者の医療を確保するため、救命救急センターの運営に要する経費を助成します。 県下4圏域の中で唯一未設置であった中信地区に救命救急センターを設置します。 補助率 2/3
⑨ ドクターヘリ導入試行事業費 【信州モデル創造枠予算】 医務課 FAX 026-223-7106 E-mail imu@pref.nagano.jp	1億2729万8千円 [0円]	救急搬送時間の短縮による救命率の向上、後遺症の軽減やへき地における救急医療体制の強化等を図るため、ドクターヘリ（ヘリコプターに救急医や看護師が同乗し、収容後直ちに治療を開始できる）を導入する医療機関に対しその運営費を助成します。 補助事業者 厚生連佐久総合病院 補助率 10/10
⑧ 小児初期救急医療体制整備事業補助金 【信州モデル創造枠予算】 医務課 FAX 026-223-7106 E-mail imu@pref.nagano.jp	2665万8千円 [2277万円]	開業小児科医等の交代制による「センター方式」の小児救急医療体制整備を行う市町村等に対し運営費を助成します。 また、夜間の小児救急電話相談を実施することにより保護者の不安の解消を図るとともに、医療機関への受診の必要性に関する助言を行います。 事業内容 ・「センター方式」による小児救急医療体制整備（7医療圏） ・小児救急電話相談
食品検査充実強化推進事業費 【信州モデル創造枠予算】 食品環境課 FAX 026-232-7288 E-mail syokukan@pref.nagano.jp	319万7千円 [319万7千円]	新たな表示制度への対応や、新しい技術の導入により充実を図った食品検査項目を引き続き実施し、県民の食生活の安全確保を推進します。 検査項目（継続） 遺伝子組換え食品検査 加工食品中のアレルギー物質検査 食中毒原因微生物遺伝子情報検査
⑨ 須坂病院感染症病棟整備事業費 医務課県立病院室 FAX 026-223-7106 E-mail byoinshitsu@pref.nagano.jp	1億62万円 債務負担行為 (3億6350万円) [0円]	SARSをはじめとする新種の感染症に対する治療体制の充実を図るため、第一種感染症病床を新設するとともに感染症病棟を整備します。 事業内容 感染症病棟の整備 〔 第一種感染症病床（2床）の新設 第二種感染症病床（2床）の移設 その他感染症病床（4床）の新設 〕 開設予定 平成18年度

事業名	要求額	事業内容
⑨ 駒ヶ根病院改築事業費 (マスタープラン) 医務課県立病院室 FAX 026-223-7106 E-mail byoinshitsu@pref.nagano.jp	債務負担行為 (600万円) [0円]	ノーマライゼーションの進展に配慮した精神医療、多様化する精神疾患(児童思春期精神疾患、老年期精神疾患、アルコール依存)に対応する専門医療の提供等を推進するため、建築後30年余が経過し老朽化した病院の改築のマスタープラン(基本構想)を策定し、平成22年度の開設に向けて準備を進めます。 事業内容 駒ヶ根病院整備検討委員会の提言に基づき病院の規模を縮小して現地改築するためのマスタープラン策定
外国籍県民救急医療確保対策 事業補助金 【信州モデル創造枠予算】 医務課 FAX 026-223-7106 E-mail imu@pref.nagano.jp	700万円 [631万9千円]	生命に危険があるなど緊急に治療が必要な外国籍県民が救急医療を受けた結果、未払いとなった医療費について、外国籍県民の命を守るという人道的観点から、医療機関に引き続き助成します。 補助対象 公的医療保険未加入者の医療費の70%以内 補助率 公立医療機関 1/2 公的・民間医療機関 10/10
⑨ ハローアニマル機能拡充事業費 【信州モデル創造枠予算】 食品環境課 FAX 026-232-7288 E-mail syokukan@pref.nagano.jp	722万9千円 [0円]	動物の癒し効果を活用して、高齢者・障害者・児童生徒に対する心身の健康づくりを推進する他、身体障害者補助犬の普及啓発からリタイアまで、総合的な支援を行います。 事業内容 不登校児童動物ふれあい体験事業 アニマルセラピー支援事業 ドッグドック事業(補助犬版ドック) リタイア犬ホスピス事業 動物ふれあい訪問 など
外国籍県民 心と身体の安心 サポート事業費 【信州モデル創造枠予算】 医務課 FAX 026-223-7106 E-mail imu@pref.nagano.jp	174万5千円 [174万5千円]	外国籍県民が抱える健康への不安等を解消するため、外国籍県民を対象とする健康相談会や健診などを引き続き実施します。 実施方法 NPOへの委託 事業内容 医師等による健康相談、健診など 実施場所 県下7地区
タウン保健所開催事業費 【信州モデル創造枠予算】 保健予防課 FAX 026-235-7170 E-mail hokenyob@pref.nagano.jp	449万4千円 [389万2千円]	県民の健康づくりに対する意識の高揚を図るため、より身近な場所で、市町村と協働して保健所が健康相談などを実施します。また、子育てや病気に関する相談に専門的に対応するため、県立病院、児童相談所の職員による相談も行います。 開催回数 各保健所ごとに年6回程度 開催日 休日・祝祭日等地域住民が参加しやすい日 開催場所 ホームセンター、スーパー、駅前広場など

事業名	要求額	事業内容
(改) たばこ対策推進事業費 【信州モデル創造枠予算】 保健予防課 FAX 026-235-7170 E-mail hokenyob@pref.nagano.jp	574万円 [746万4千円]	県民の参加と協力により「たばこによる害のない社会」を築くため、禁煙・卒煙に向けた支援体制を整備するとともに、受動喫煙防止に向けた取組みを支援します。 事業内容 ・「笑顔で卒煙クリニック」開設事業 ・禁煙セールスマン事業 (ゼロ予算事業) ・「おいしい空気のお店」信州おもてなし事業 内容 完全禁煙の飲食店の登録及び公表 等
(新) 乳がん緊急対策事業費 保健予防課 FAX 026-235-7170 E-mail hokenyob@pref.nagano.jp	5264万6千円 [0円]	近年の乳がんによる死亡者の増加傾向を受け、早期発見・早期治療に効果のあるマンモグラフィの検診体制を整備するとともに、自己触診等日常の予防意識の高揚を図ります。 事業内容 ・マンモグラフィ検診車の整備 ・マンモグラフィ検診従事者の研修 ・乳がん予防のための啓発
在宅重度心身障害児(者)の健康を支える訪問歯科健診事業費 【信州モデル創造枠予算】 保健予防課 FAX 026-235-7170 E-mail hokenyob@pref.nagano.jp	273万1千円 [235万7千円]	在宅の重度心身障害児(者)に対し、歯科医師と歯科衛生士が訪問して歯科健診等を行うことにより、障害児(者)の口腔衛生の向上と健康の維持・増進を図ります。 実施方法 (社)長野県歯科医師会へ委託 対象者 在宅の重度心身障害児(者) (17年度は身体障害児を対象)